

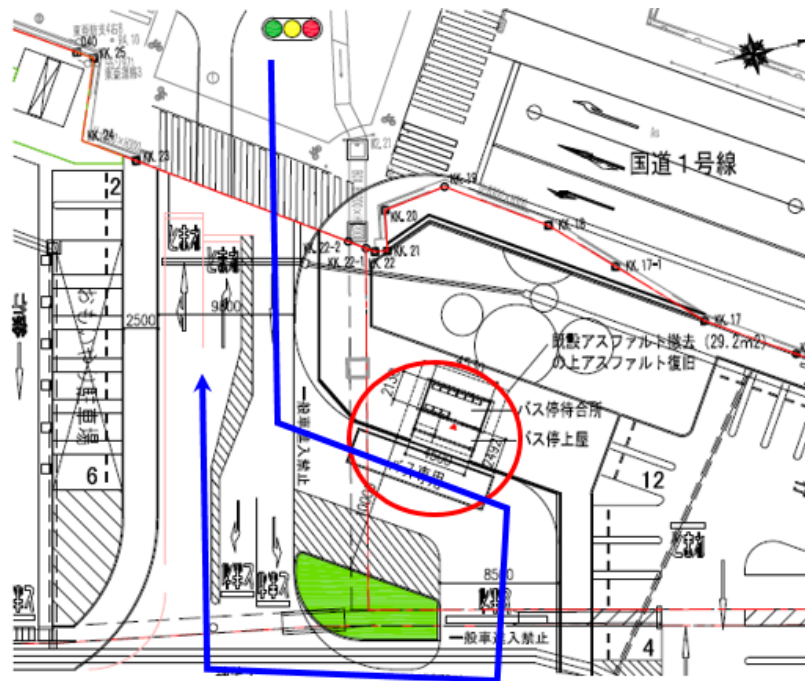
### 3. イオンタウン四日市泊へのバス路線の乗り入れ 状況について

# (1) イオンタウン四日市泊へのバス路線の乗り入れ

持続可能なバスネットワークの構築に向けて、関係者と連携し、バス路線における基幹部分と支線部分などの接続点となる乗り継ぎ拠点を整備。

第一弾として、令和元年11月16日にリニューアルオープンしたイオンタウン四日市泊の敷地内にバス停留所を移設し、令和2年2月1日から路線バスの乗り入れを開始。

乗り継ぎ拠点は、イオンタウン(株)から商業施設内にバス待合所のスペースを提供、三重交通(株)が路線変更を行い、市が冷暖房を備えたバス待合所を設置。



乗り入れ路線名、本数

路線名	現在の運行本数	乗り入れ本数
平田四日市線	平日 10往復、 土日祝 7往復	全便
和无田(長沢)線	平日 5往復、 土日祝運休	全便
磯津高花平線	平日 9往復、 土日祝 7往復	平日 4往復※ 土日祝 3往復※

※医療センター行、高花平行きの全便



## (2) バス待合室の様子





### (3) バス利用の様子



## (4) 停留所「イオンタウン四日市泊」の利用状況について

### ①利用者の声

- 待合所に冷暖房が完備されているので、快適に待つことができ、とても良い取り組みだと思う。
- 今後も、イオンタウン四日市泊へバスで行こうと思う。
- 他のバス停留所がこのような待合所になると利用が増えると思う。
- 沿線地区からも「イオンタウン四日市泊へ乗り入れたことにより、買い物へ行くのに利用でき、非常に便利になった」との声があった。

### ②今後の対応

- 利用状況の調査を行う。

## (5) 和無田（長沢）線の支線化、車両の小型化

### ① 今後について

- 新たな輸送形態について三重交通と共同実験を行う（令和2年10月～）
  - ・支線化（イオンタウン四日市泊↔和無田地区間）
  - ・車両の小型化

### ② 期待する効果

- コミュニティターミナルの設置による輸送人員の増加（キス&ライド等）。
- 近鉄四日市ーイオンタウン四日市泊間における通勤・通学利用の増加。
  - ・イオンタウン四日市泊の従業員の通勤時における公共交通利用
  - ・海星高校が令和3年4月入学生から女子生徒の募集を開始することに伴う雨天時のバス利用
- 和無田線のイオンタウン四日市泊ー和無田地区間について、支線化・車両小型化による路線の維持・定着。
- 支線化・車両小型化した和無田線を内部駅の駅前広場に乗り入れることで、四日市あすなろう鉄道との相互利用増加。



# (6) 和無田 (長沢) 線の支線化、車両の小型化

## ③路線図

